

# 天王森通信

2023 年 1. 2. 3 月号 No.117 発行：天王森泉公園運営委員会

写真【公園ボランティアが撮影】

## 「天王森泉公園」は、 ボランティアを募集しています

運営委員会 会長 角本 等

昨年 11 月 13 日に、公園の開園 25 周年記念日として「天王森まつり」を行い、地域の人達(400 人以上)と公園ボランティア(46 人)がお祝いに参加されました。ありがとうございました。

ご存じだと思いますが、当公園の運営は、横浜市から指定管理者として、地域のおじさん、おばさん、お兄さん、お姉さんが集まった管理運営委員会が、ボランティアで運営しています。

現在、ボランティアに参加される方を募集しています。新年を迎えて、何か新しいこと、楽しいこと、自然を守りたい、ご自身のスキルを発揮したい、地域に何か貢献したい等、思われた方は、いつでも、公園事務局に声を掛けて頂ければ、分かりやすく説明させていただきます。

皆様のご協力及びボランティアとしてご参加頂き、この地域の宝物である、「天王森泉公園」をご一緒に継続できるよう進めていければ幸いです。

## 「野の花苑」

冬は木々の花も沢山見られます。

梅、ロウバイ、ツバキ、コブシ等、早春にはアブラチャン(クスノキ科)の花も見られます。

小さな黄色い花が、葉が出る前に沢山咲きます。

公園正門を入って左側には、多株になったミツマタ(ジンチョウゲ科)も 今年は花数が多いので見てください。

野草は、真冬はまだ眠っていますが、春が近づくと芽を出して、又花芽をつけます。最近、少し花の咲く時期が早くなっているようなので、注意して観察に、お出かけください。 by 井上

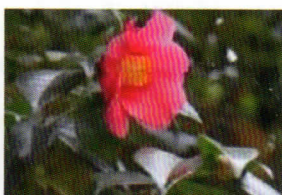
(速報：この冬のシモバシラの氷の花は、12/25に初めて出現)



【梅(白梅)】



【ロウバイ】



【ツバキ】



【コブシ】



【ミツマタ(ベニミツマタ)】



【シモバシラの氷の花】

【公園ボランティアの作品】



天王森泉公園行事カレンダー(予定) 詳細はホームページを参照ください。



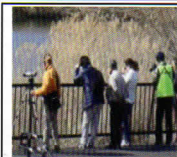
### 「節分豆まき」

2月 3日(金) 自由参加  
良い春(年)を迎える行事



### 「吊るし雛展」 自由見学

2月11日(土)~3月5日(月)  
文化交流古民家の演出  
(日程調整中)



### 「冬の野鳥観察」 参加予約

2月12日(日) 野鳥観察  
を通し近隣の自然観察に触れる



### 「しいたけの菌駒打ち体験 ・実践管理体験」

2月26日(日) 参加予約  
ホダ木販売

天王森泉公園のホームページ  
<https://www.tennoumori.net>



天王森泉公園



## くわくわ森の再生第一步

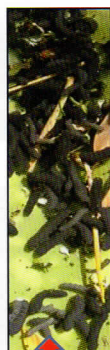
クヌギ・コナラがナラ枯れで伐採され、それがあることで育っていたキンラン・ギンランの保全が難しくなってきたため、苗木を育てることにしました。いま森の中で竹の棒が何本も立ててありますが、これはクヌギ・コナラのドングリから育った苗の目印です。

森が明るくなったので、芽が出て20~30cmになっています。これらを草刈りから守り選択をして育てていきたいと思っています。一方、前の年に落ちていたドングリを撒き育てた苗も育ち、これも移植したいので天王森祭りの際、1組の家族に記念植樹をしていただきました。森中央の日当たりの良い場所に植えたので、元気に育ってくれると思います。 保安全管理グループ 山本



## わさび田

アブラナ科に属するワサビは、アブラナ科植物を好む幼虫にその葉を食べられ、このワサビ田でもカブラハバチの幼虫（黒色）、スジグロシロチョウの幼虫（緑色）に襲われており、目視で見つけては一匹ずつ手作業での除去を繰り返して、何とかワサビを育ててきました。ここにきて気温が下がり、もうこの害虫の攻撃がなくなると安心していましたが、今度は動物（たぬきと推定）が、ワサビ田に入り各畝のワサビをことごとく抜き倒す被害が続いています。今は倒されたワサビを一本一本手作業で植え直し何とか生き返らせようとしています。周囲が自然豊かな環境であることの証でしょうが、自然のままでワサビを育てるのはなかなか難しいですね。カブラハバチの先ずの繁殖原となっていたと思われるワサビ田周辺のクレソンも全て撤去しており、2023年には新たなワサビ苗も追加して再スタートする予定です。 わさび田担当 林 芳治



2022年12月14日 動物被害後の修復作業中

ワサビ田から回収したカブラハバチの幼虫(1日数百匹回収すること)

## 冬の竹林を歩こう



冬枯れの色が少ない  
風景の中でも  
竹林は爽やか緑色。  
冬の寒風や  
積雪にもしなやかに耐え  
自分の時間を  
生き抜いている。  
風の音！ 鳥のなき声！  
わさび田流れるせせらぎの音  
心地良い空間を歩こう！

by 大西

## 蕎麦打ち同好会

White Soba ★Xmas

有志で勝手な蕎麦打ちしました

10割・2・8・更科そば

ホワイトクリスマス soba Day

新年は日本一美味しい蕎麦産地粉

スタートダッシュ！” 継続は力なり”

乞うご期待・・・R5年度も宜しく！

by 大西

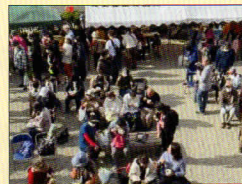


## 中木 琢夫 新事務局長のあいさつ

9月より事務局長に就きました中木琢夫と申します。この素敵な天王森泉公園に来て癒され、多くのイベントで皆様と触れ合い幸せな毎日を送っています。この公園を皆さんと一緒に愛していきたいと思ひます。

## 主な行事のご報告

■開園25周年記念「天王森まつり」11月13日(日)  
貢献されたボランティアへの表彰。焼き芋の無償配布



や天王森鍋・地元野菜直販・太鼓演奏・子供あそび・飲み物・パン販売(泉区ぶどうの樹様)・お楽しみ抽選会が行われた。一般とボランティアの合計450名以上来園。

■開園25周年記念「天王森もちつき」12月4日(日)  
来園者は、一般のお客様301名、ボランティア38



名の沢山の方が来園されました。お汁粉・お雑煮の販売では、あっという間に150食が完売、餅パックは350個全て完売しました。

## 天王森泉館利用案内

開館時間： 午前9時～午後5時

休館日： 毎月第2・4火曜日(祝日は翌日)

年末・年始(12月29～1月3日)

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付